

令和5年度 代表者会議

# 都筑区自立支援協議会 進路部会について

---

神奈川県立あおば支援学校

進路担当 伊奈 瞳

# 部会設置の目的

---

障がいのある高校生が、学校を卒業してからも  
社会人として地域の中で安心して生活していくため、  
その移行期に関わる学校、日中活動や就労支援の事業所等が  
移行支援に関する課題について意見交換を行う

## <構成メンバー>

特別支援学校・サポート校・生活介護事業所・就労継続支援(A型/B型)事業所・  
就労移行事業所・地域活動支援センター作業所型・就労支援センター・区・基幹  
など 計86機関

# 進路部会 幹事

---

神奈川県立あおば支援学校【部会長】

伊奈氏

神奈川県立高津支援学校 川崎北分教室

松井氏

うれしの

鈴木氏

横浜市多機能型拠点つづきの家 生活介護事業所はびねす

青木氏

プリムラ496

大浜氏

ピアジョブサポート センター北

菊地氏

都筑区福祉保健センターこども家庭支援課

勝野氏

都筑区基幹相談支援センター くさぶえ

中谷・八木澤

# 進路部会で議論してきたテーマ

---



- ・「生活面での充実」、「定着支援」
- ・「働く、地域で暮らす、をどう支える？」・「生きる力」とは？
- ・「切れ目ない支援」のために何が必要か？
- ・「コロナ禍での移行支援」
- ・「意思決定（自己決定）支援」どの様に取り組んでいる？

# わたしたちの思い・願い☆

---

学校を卒業してからの生活が、障がいがあっても

地域の中で 安心して その人らしく

- ➡ そのために、わたしたち  
(福祉、教育、行政等)は  
何をすべきか、何ができるのか



# 令和4年度の取り組み

---

年間の取り組みテーマ

『原点回帰』



- ➡ 新任や新規事業所も増えたことから  
「初心に戻る」ことで振り返る機会とした

# 令和4年度 進路部会



## 第1回 進路部会

「送り出すときに大切にしていること、

受け入れるときに大切にしていること」

- ➡ 学校、事業所の双方の立場からの意見交換

## 第2回 進路部会

「進路の流れ～学校と事業所の視点から～」

- ➡ 手順だけではなく、**つながり(連携)の大切さを再確認**

# 検討が必要なこと

---

## ○課題解決に向けて

- 定着支援等の支援体制の不足
- 重い障がい(医ケア等)のある方の資源不足
- 本人中心の「意思決定」の実現
- 地域とのつながりや障がい理解の促進
  - ➔ 他部会との共通課題への取り組み





# 今後の進路部会の在り方

---

○目的は？

➡学校、事業所等の意見交換の場  
顔の見えるつながりの場



○目指すべき方向性は？

➡「情報共有の場」としてではなく、  
課題やニーズを話せる場の提供として

# これからも変わらず必要なこと

---

学校を卒業しても、新たなステージはつづく

つながりを大切に  
切れ目ない支援のために

ご清聴ありがとうございました。